

くらしの情報ガイド

お知らせ

日曜日の納税と納付相談
3月19日・26日(日)9時~17時
市税の納付相談(課税内容の照会・申告はできません) 北館地下1階 西側入口から会場へ。車で来庁の場合は、南館玄関前の駐車スペースをご利用ください 図&図収税課(338-2014)

催し

「源氏物語」原典を読む講座
3月27日(月)10時~12時 市民センター 401室 図京都橋大学教授・鈴木紀子氏 図800円 図直接会場へ 図岡崎潤一郎記念館(333-5852)

芦屋市吹奏楽連盟定期演奏会
3月26日(日)13時~16時(12時30分開場) 図ルナ・ホール 図朝見コムスク金管バンド・精道中学校吹奏楽部・山手中学校吹奏楽部・潮見中学校吹奏楽部・県立芦屋国際中等教育学校吹奏楽部・県立芦屋高等学校吹奏楽部・県立国際高等学校吹奏楽部・芦屋市吹奏楽団 図学校教育課(338-2087)

講習・講座

ヨット・カヌー講座受講生募集
5~9月(土・日) 4月7日(金)受付開始 図芦屋浜で、1日体験初心者ヨットスクール・親子で楽しむカヌー教室等7講座 開講 図2,150~12,900円 図&図海洋体育館(332-2255)

納期

3月31日まで
法人市民税・事業所税(1月31日決算の法人等)/ 課税課管理担当(338-2015)
毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」環境にやさしいドライバーマナーを

子育てセンターからのお知らせ
4月から、現在の精道幼稚園内にある子育てセンターの場所が、下記のとおり移転します。【移転先】旧大原サービスセンター(大原町23-1 331-8006) 図ことも課(338-2045)

特別手配被疑者に関する情報提供を
平成7年3月20日、死者12人・負傷者5千人以上の犠牲者をだした地下鉄サリン事件から11年が経過しようとしています。警察は教団のテロ事件等に対する捜査を強力に推進し、これまでに松本被告をはじめとする教団幹部および信者合わせて5百人以上を検挙しました。しかしながら、警察庁指定特別手配被疑者である平田信、高橋克也、菊地直子の3人は依然として逃走しています。警察としては、この特別手配被疑者3人の発見・検挙を最重要課題として全国警察を挙げた追跡捜査をおこなっています。これからも広く国民の皆さんに情報提供等の協力をお願いします。 図芦屋警察署(333-0110または110番)

簡易耐震診断推進事業

-平成18年度分の申し込みを受け付けます-

この事業は、わが家の地震に対する安全性を確認するため、申込者の一部負担により簡易耐震診断を受けることができるものです。また、この事業により耐震性が劣ると診断された場合、一定の条件を満たすことにより、県が実施している「わが家の耐震改修促進事業」の制度を使って耐震改修計画策定費・耐震改修工事費の一部に対し、助成を受けることができます。

対象 昭和56年5月31日以前に着工した住宅(平成12~14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」で診断を受けた住宅は対象外)
個人負担 3,000円(木造戸建て住宅の場合)
申し込み 下記へ
問い合わせ 建築指導課 338-2114

ダイオキシン類測定結果

環境処理センターの排ガス、焼却灰、バグ灰、集塵機捕集灰中のダイオキシン類の測定調査を行いました。数値(平成17年度測定値)は、法で規制された基準(規制値)を全てクリアしています。

区分	測定日	測定結果	規制値
排ガス(1号)	5月27日	0.018	1
排ガス(2号)	9月9日	0.016	

区分	測定日	測定結果	規制値
焼却灰	9月14日	0.00051	3
バグ灰		0.060	注1

注1)バグ灰は薬剤処理をしているため、規制値は適用されません

問い合わせ 環境処理センター施設担当 332-5391

我が家の家計に置き換えてみたら(年収800万円の場合)

歳入を例えてみると		家計に置き換えた場合の収入(円)		割合	
一般会計予算額(千円)		年間	1カ月あたり		
自主財源	市税、分担金・負担金、使用料・手数料収入	22,113,733	4,450,563	370,880	55.7%
	財産収入・寄附金・繰入金、その他の収入	6,726,567	1,353,774	112,815	16.9%
依存財源	国・県支出金・地方交付税・地方譲与税など	6568,800	1,322,023	110,169	16.5%
	市債	4,340,900	873,640	72,803	10.9%
歳入の合計		39,750,000	8,000,000	666,667	100.0%

歳出を例えてみると		家計に置き換えた場合の支出(円)		割合	
一般会計予算額(千円)		年間	1カ月あたり		
義務的経費	人件費	8,315,942	1,673,649	139,471	20.9%
	扶助費	2,944,073	592,518	49,376	7.4%
	公債費	12,088,007	2,432,806	202,734	30.4%
物件費	4,866,285	979,378	81,615	12.2%	
維持補修費 普通建設事業費	5,105,814	1,027,585	85,632	12.9%	
繰出金	4,427,489	891,067	74,256	11.1%	
補助費等 出資金・貸付金	1,864,190	375,183	31,265	4.7%	
積立金	38,200	7,688	641	0.1%	
予備費	100,000	20,126	1,677	0.3%	
歳入の合計		39,750,000	8,000,000	666,667	100.0%

自主財源とは市税収入を中心に、自らの権限・規則・規定で決めることができる使用料、手数料などをいいます。一方、義務的経費とは、市が任意に削減できず必ず発生する経費であり、この家計の場合には、毎月の給料にボーナスを加えて支払っても不足額が発生するために、預貯金を取り崩したり、先祖代々の土地を一部売却したりして一時的な収入を得ながらやりくりしていることとなります。

市民1人当たりに使われるお金は436,693円

財源内訳...市税226,643円、繰入金49,372円、市債47,689円、国庫支出金27,876円、その他の収入85,111円

公債費	民生費	土木費	教育費	総務費
132,799円	84,685円	63,981円	56,228円	44,202円

衛生費	消防費	議会費	諸支出金	商工費
33,132円	12,667円	4,235円	1,779円	1,435円

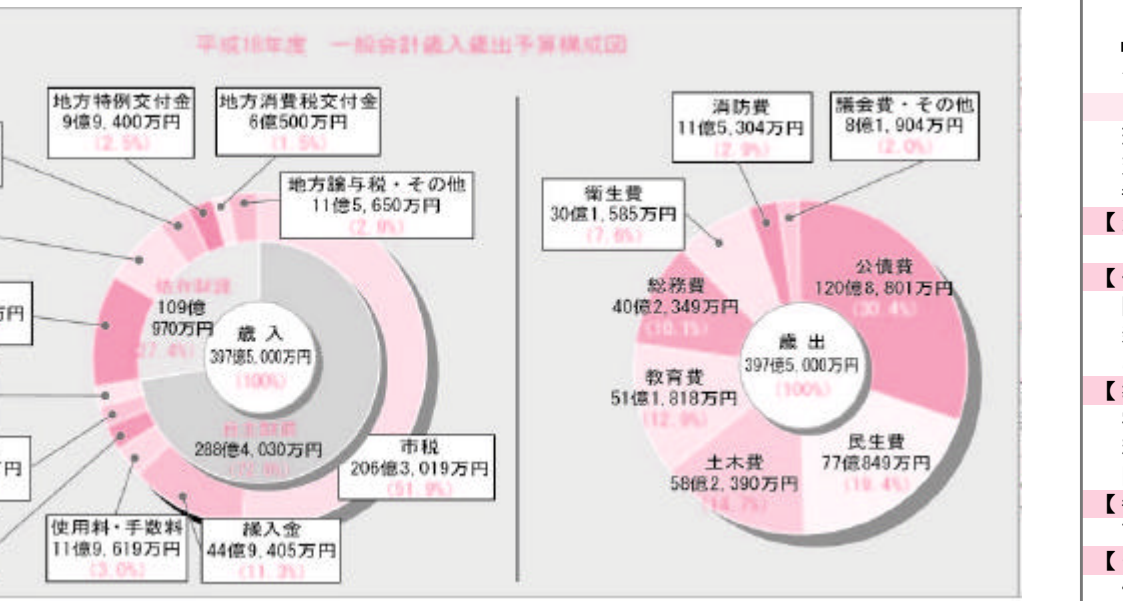
予備費	農林水産業費	労働費	災害復旧費	合計
1,099円	184円	179円	88円	436,693円

1月1日現在の推計人口 91,025人で試算しました

◆平成18年度予算案概要◆ 財政再建とともに「安全と環境」に配慮した予算

問い合わせ 財政課 338-2011

二月二十四日
開会の市議会に
提案いたしました
た、平成十八年
概予算(案)の
概要についてお
知らせします。
市の予算は、
一般会計、特別
会計、企業会計、
財産区会計の四
種類の予算で構
成されています
は、一般会計、
住宅や道路・公
園の整備、教育
福祉など市民の
皆さんの日常生活
に開く基本的な
な会計といえ
ます。また、特
別会計は、国民
健康保険や下水
道などのように
特定の収入や支
出を一般会計と
区別して処理す
ることで、その事
業の内容をより
分かりやすくす
るために設けら
れた会計です。
これらの会計
を合わせると、
本市の予算総額
は七百七十七億
三千三百七十七
円となり、この予
算で市民の皆さん
の生活全般に
わたる事業を行っ
ていくことにな
ります。
【歳入】
歳入のうち最も多いのは市税です。
市民の皆さんや事業者から納めてい
ただく税金で、全体の五十一・九パー
セントを占めており、税制改正の影響
や景気の回復を反映し、約六億七千九
百万円の増加となっております。
次に多いのは繰入金で、約三億九百
万円の増加となっております。この主
な要因は、予算の収支不足額を補うた
めの基金貯金と、公債費借入金の上
返済に充てるための基金の取りくず
し額が増加したことによるもので、依
然として相当額の基金を取りくずし
て財源に充てなければ収支の均衡を
図ることができない状況が続いてい
ます。
三番目に多いのは市債(借入金)で



平成18年度予算案

区分	予算額	増減率(%)
一般会計	397億5,000万円	0.8
特別会計	293億9,810万円	7.1
国民健康保険事業	81億3,000万円	4.3
下水道事業	38億1,000万円	0.3
公共用地取得費	27億2,300万円	21.8
都市再開発事業	2,220万円	0.9
老人保健医療事業	82億600万円	1.1
駐車場事業	3億140万円	2.0
介護施設事業	54億5,500万円	17.4
宅地造成事業	7億5,050万円	77.4
企業会計	76億7,597万円	14.3
病院事業	47億1,553万円	20.6
上水道事業	29億6,044万円	1.7
財産区会計	9億910万円	0.0
合計	777億3,317万円	4.7

約二十一億二千万円の増加となつていますが、これは平成七年度に借り入れた減収補てん償等の借換えの資金を調達するためのものです。四番目の国庫支出金は、三位一体の改革の影響により、約七億七千万円の減少となっております。
【歳出】
歳出では、公債費が最も大きな割合を占めています。前年度に比べて約二十三億円の大幅な増加となっている主な要因は、市債の借換えによるもので、その要因を除いた実質的な増減率は、四・一パーセントの増加となっていることから、依然として借入金の返済が本市の財政を圧迫しています。次は民生費で、約四億七千万円の増加となっておりますが、主な要因は、児童手当の支給対象者拡大によるものと、介護保険事業費の増加に伴うものです。教育費が、約二億九千万円の増加分となっております。精道小学校校舎整備事業の継続や、小・中学校の耐震整備事業に順次着手することによるものです。なお、総務費が、約三十二億五千万円の大規模な減少となっておりますのは、宅地造成事業特別会計への繰出金の減少によるものです。このたびは、三位一体の改革により国の財源の一部が地方へ移され、まさに地方の責任において事業を選択していくという、自己決定、自己責任原則があらたな段階を迎えようとしています。本市においても、入るを重りて出す

お気軽にご利用ください

ラポルテ市民サービスコーナー
窓口ご利用時間
平日(月・金曜日) 午前10時~午後7時
土・日・祝日 午前10時~午後5時
休業日 3月16日(木)・4月13日(木)・20(木)
交付内容 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部・個人事項証明書、市民税県民税課税証明書、固定資産課税台帳記載事項証明書等
【ご注意】土・日・祝日と、平日の午後5時15分以降、戸籍謄抄本・税務証明等は取り次ぎで発行します。各種届出・登録の手続きは、市役所市民課へ。
問い合わせ
ラポルテ市民サービスコーナー 331-3130

「下水」の水質検査結果

下水処理場 332-1291

試験項目	試験日	平成18年1月26日	平成18年2月8日	活性汚泥法処理による基準		
天候	晴	曇り	晴れ			
気温	5.0	7.3				
検査項目	流入水	処理水	流入水	処理水		
水温(℃)	16.8	17.9	15.9	17.8		
P	H	7.7	6.7	6.7	5.8~8.6	
S	S(葉/濃)	160	5	136	3	70以下
BOD	D(葉/濃)	198	10	167	7.1	20以下
大腸菌群数(個/票)	40,000	1	58000	0	3,000以下	
備考	前日 曇り 前々日 曇り	前日 曇り 前々日 曇り	前日 雷雨 前々日 雷雨			

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

春の公民館講座

開講記念講演会
日時 4月5日(水)午前10時~11時45分
会場 ルナ・ホール
テーマ 「十五少年漂流記の真実を探る ~作者・ヴェヌスの隠された意図か?~」 園田学園女子大学教授・田辺真人氏 定員 先着600人 参加料 300円
申し込み 直接会場へ
問い合わせ 公民館 335-0700

公民館・音楽会

スプリングコンサート
日時 4月8日(土)午後1時30分~3時
会場 市民センター音楽室
出演 明日香都(元宝塚歌劇団)
福島洋一(ピアノ)
曲目 霧情・ベルサイユのバラ・ダニーボーイ
すみれの花咲く頃 ほか
参加費 600円
申し込み 住所・氏名・電話番号・参加人数を記入し、はがきかファクスで24(金)までに下記へ
問い合わせ 公民館 335-0700/FAX22-6924 (〒659-0068 業平町8-24)

児童センター

映画会
日時 3月28日(火)
午前10時30分~11時30分
午後2時~3時
会場 上宮川文化センター
内容 グリム童話「金の鳥」
定員 各100人
申し込み 直接会場へ
問い合わせ
上宮川文化センター 332-9229

戦争体験記等を募集します

戦後60年が経過し、戦争を体験した皆さんの証言を聞く機会がますます少なくなる中で、戦争がいかに悲惨で許すことのできないものであるかを、次世代へ語り継ぐことが急がれています。一人ひとりの体験がすべて貴重な証言です。お寄せいただいた体験記等は、平和展等の資料として活用します。
募集内容 戦中・戦後の市内での自らの体験や肉親などから直接聞いた体験談、出来事など/ 戦中・戦後に市内に居住(学童疎開を含む)していたかたの体験談/ 戦争関連資料など
応募方法 5月末日までに、については、2000字以内で、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、下記へ。
は、現在あるいは当時市内に在住・在勤のかたが対象。応募にあたっての匿名不可。ただし、資料公開時は匿名可。
問い合わせ 行政経営課 338-2005